



JCDecaux サプライヤー行動規範

2022 年版

JCDecaux

サプライヤーとの関係

概要

- Ⅰ JCDecaux サプライヤー行動規範
- Ⅱ JCDecaux
 - ・JCDecauxの活動に適用される原則
 - ・JCDecaux とそのサプライヤーとの関係に適用される原則
- Ⅲ サプライヤーのコミットメント
 - ・倫理
 - ・社会
 - ・健康、安全、衛生
 - ・エコロジーへの移行
 - ・環境
- Ⅳ 申請、普及、モニタリング
 - ・申請と普及の手順
 - ・検証と評価





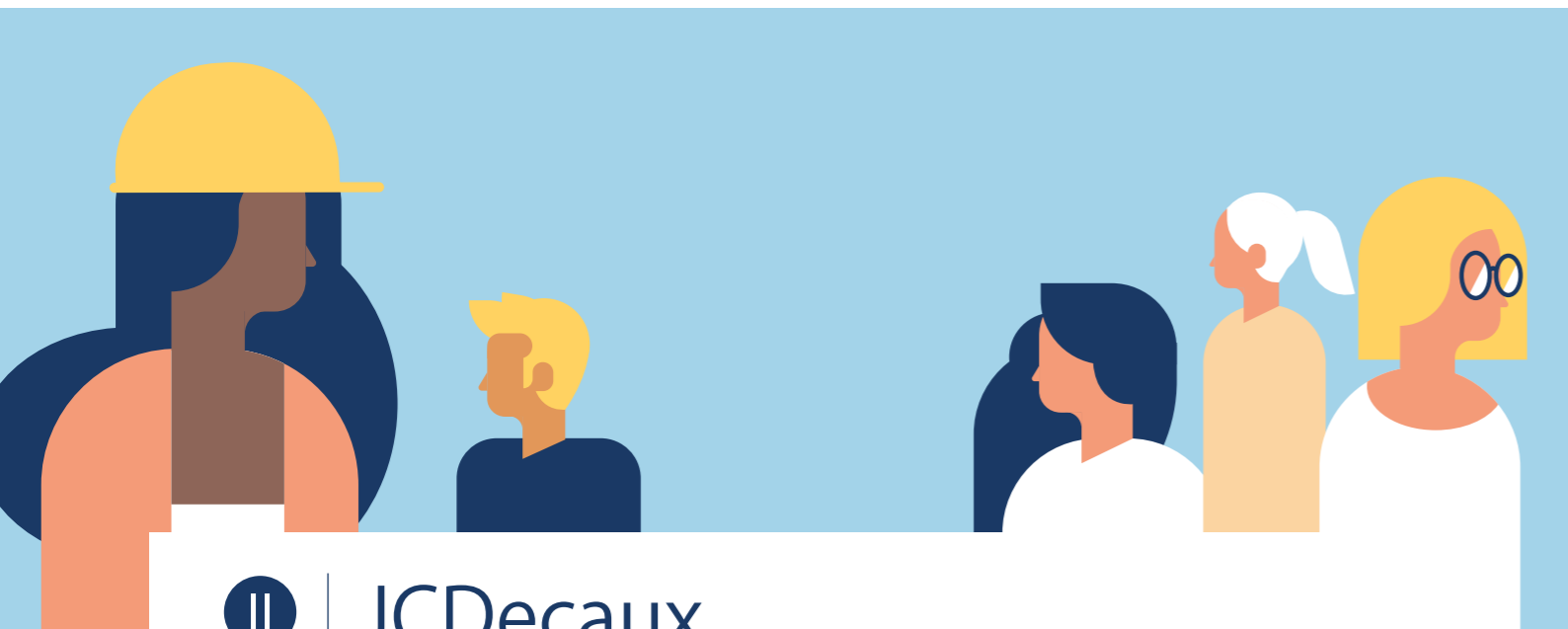
I | JCDecaux サプライヤー行動規範

JCDecaux サプライヤー行動規範は、JCDecaux に協力するすべてのサプライヤーが、世界中で行う事業活動において遵守しなければならない原則を定めています。これは、JCDecaux グループの持続可能な開発アプローチの一部です。このサプライヤー行動規範は、一般に認められた国際基準、OECD (経済協力開発機構) の基本理念、UN (国際連合) の世界人権宣言、ILO (国際労働機関) の8つの基本条約に基づいており、倫理、人権、職場の健康と安全、環境にする JCDecaux の期待を反映しています。

サプライヤーは、JCDecaux サプライヤー行動規範 (以下、「本行動規範」) に署名することにより、本行動規範の条件を無条件に受け入れ、そこに記載されている原則を厳守することを当グループに対して約束することになります。

本行動規範は、JCDecaux グループの一般購入条件の一部となっています。署名後の本行動規範は JCDecaux グループ企業と関連するサプライヤーとの間で締結された購入契約文書の不可欠な部分を形成します。

現地の法律や規制が本行動規範よりも厳格な保護を規定している場合、サプライヤーはそのような現地の法律や規制を遵守することが期待されます。



II | JCDecaux

JCDECAUXの活動に適用される原則

品質

JCDecaux は、精密さと、製品および手順の継続的な改善を追求することで、認知度の高い強力なイメージを構築し、刺激的で統一感のある企業文化を JCDecaux 内に確立しました。

コミットメントの遵守

JCDecaux グループが業務上の関係において信頼を得ているのは、JCDecaux がそのコミットメントを遵守しているからです。

持続可能な開発

持続可能な開発は、JCDecaux の経済モデルの中心にあります。JCDecaux は、ユーザーへのサービス、美しさ、品質、機能性、そして広告主にとっての広告効果を兼ね備えた、さまざまなストリート・ファニチャー製品を設計・開発しています。持続可能な開発に対する JCDecaux のコミットメントは、環境、社会、企業の各分野に関連しており、2008 年以降、JCDecaux グループの積極的かつ厳格な方針の一部となっています。

倫理

JCDecaux の基本倫理規定については、JCDecaux グループ倫理規定にまとめられており、グループのウェブサイトに掲載されています。

カーボン・ニュートラル/エコロジーへの移行

ここ数年、JCDecaux はエコロジーへの移行に力を入れてきました。気候非常事態への取り組みの一環として、JCDecaux は以下のようにコミットメントを再表明しています。

2050 年までにカーボン・ニュートラルを達成するために、活動による CO2 排出量を削減し、補償メカニズムの使用を最小限に抑えます。

JCDECAUX とそのサプライヤーとの関係に適用される原則

規則の遵守

JCDecaux は、適用されるすべての法律と規制を遵守して事業を行っています。

公正な競争

JCDecaux は、入札募集への自由なアクセス、候補者の公正な扱い、透明性、実施された手続きの追跡可能性に基づいて、サプライヤー間のオープンで自由かつ公正な競争を確保します。

個人情報の保護

JCDecaux とそのサプライヤーとの間の契約履行の枠組みの中で、JCDecaux は、当該サプライヤー、および/またはその従業員および管理者に関する個人情報を収集し、処理します。この目的のために、JCDecaux は、商業活動の管理および、より具体的にはサプライヤーの管理を目的とした個人情報の処理を確立します。後者には、サプライヤーの選定、契約の管理、注文、発送、請求、会計、契約関係のフォローアップ、その他の類似した目的が含まれます。

JCDecaux は、施行されている法律および規制に準拠して処理される個人情報の保護を確保します。特に、EU 内での JCDecaux の活動に関連して処理が行われる場合は、2016 年 4 月 27 日の一般データ保護規則 2016/679 (GDPR - 欧州連合 (EU)) がそのような規制に該当します。

JCDecaux によるサプライヤーの個人情報の処理方法の詳細について、サプライヤーは、契約関係にある JCDecaux のグループ企業に問い合わせることができます。また、サプライヤーは、そのような目的のための情報を提供しているグループ企業のウェブサイトにもアクセスすることもできます。

内部腐敗との戦い

JCDecaux は、判断の独立性、客観性、公平性を損なう可能性のある直接的または間接的な報酬、サービス、または金銭的利益の提供を拒否することを約束します。



III サプライヤーの コミットメント

倫理

JCDecaux は、サプライヤーとの優れた実績を上げる持続的な関係を築くために、以下の倫理原則の遵守を求めます。

許可と承認: サプライヤーは、その活動を行うために必要な許可と承認の有効性を保証し、必要に応じて、関連する証明書を JCDecaux に提供しなければなりません。

ビジネスの誠実性/腐敗防止: サプライヤーは、利益を得ることや不当な便益を得ることを目的として、直接的または間接的に、いかなる種類であっても利益または現金の支払いを申し出たり、勧誘してはなりません。JCDecaux の従業員が受け取ることのできるギフト（商品およびサービス）の価値は 70 ユーロを上限とします。この制限内で提供されるギフトは、該当する従業員の住居ではなく、その勤務先に宛てたものでなければなりません。

利益相反の防止: サプライヤーは、JCDecaux の従業員との間に個人的、金銭的、またはその他の利害関係があり、それによって両者の関係に何らかの支障をきたしたり、利益相反の様相を呈したりする可能性がある場合には、それを開示しなければなりません。

透明性: サプライヤーは、JCDecaux に対して透明性を保ち、その事業の経済的および財務的状況に関する情報を、うそ偽りなく、その事業分野の規制および通常の慣行に従って JCDecaux に提供しなければなりません。

公正な競争: サプライヤーは、自由で公正な競争に関する有効な法律および規制を遵守しなければならず、いかなる濫用的または違法な行為、競争を制限したり、反競争的であるような地位の濫用または行為を行ってはなりません。そのような濫用または行為には、たとえば、協定、支配的地位の乱用、顧客またはサプライヤーの経済的依存状況の搾取的濫用などがあります。

知的財産: サプライヤーは、JCDecaux の発明、開発、コンセプト、企業秘密、特許、著作権、商標およびその他の知的財産権を尊重することを約束するものとします。これには、JCDecaux のストリート・ファニチャーの画像および/または商標を、該当する JCDecaux グループ企業の書面による事前の同意なしに、いかなる媒体にも複製しないことが含まれますが、これに限定されません。

秘密保持: サプライヤーは、アクセスした個人情報および JCDecaux の機密情報または専有情報を、該当する裁判管轄で適用される法律および規制、および適用される秘密保持契約を遵守することによって保護することを約束するものとします。

報復の禁止および警告: サプライヤーは、本行動規範に定められた環境、社会、倫理規則への違反を JCDecaux に報告することを約束し、また、従業員が報復の恐れなく懸念を表明したり、認知した法的・倫理的基準への違反を報告または非難することを社内で奨励するものとします。

個人情報の保護: サプライヤーは、JCDecaux との契約履行の枠組みの中で、商業活動の管理および、より具体的には顧客関係の管理を目的として、JCDecaux の従業員および管理者に関する個人情報を収集し、処理するものとします。

さらに、場合によっては、サプライヤーは、自らまたは JCDecaux を代表して、他の目的のために個人情報を処理することを求められることがあります。

サプライヤーは、JCDecaux との間の契約履行の枠組みの中で処理するすべての個人情報を、有効な法律および規制に準拠して保護することを約束するものとします。特に、(i) 処理が EU 内で行われるかどうかにかかわらず、EU 内にあるサプライヤーの施設の活動に関連して行われる場合、および (ii) サプライヤーが EU 内に施設を持っておらず、処理が EU 内に居住する人物への商品およびサービスの提供、またはそのような人物の EU 内での行為の監視に関連して行われる場合は、2016 年 4 月 27 日の一般データ保護規則 2016/679 (GDPR - 欧州連合 (EU)) がそのような規制に該当します。

さらに、サプライヤーは、この点に関して必要となるすべてのデータ処理契約（または条項）に署名し、必要なすべての追加措置を採用することを約束するものとします。

IT セキュリティ: サプライヤーは、有効なセキュリティ基準、および必要に応じて JCDecaux から通知されたセキュリティ要件および方針に従うことを約束するものとします。

社会

サプライヤーは、雇用および労働関係の分野で適用される有効な地域、国内および国際的な法律および規制を遵守しなければなりません。

サプライヤーは、少なくとも以下の国際標準を遵守しなければなりません:

強制労働の禁止 (ILO 条約第 29 号および第 105 号): サプライヤーは、制裁の脅し、身分証明書の留置、労働者からの保証金の徴収または、その他の制約の下で得られるいかなる形態の強制労働または義務的労働も使用しないものとします。

児童労働の禁止 (ILO 条約第 138 号): サプライヤーは、当該裁判管轄の義務教育終了年齢以下の者または、いかなる場合でも 15 歳未満の者を雇用してはなりません。

結社の自由および団体交渉 (ILO 条約第 87 号および第 98 号): サプライヤーは、従業員の結社の自由および団体交渉の権利を認め、尊重するものとします。

待遇の平等 (ILO 条約第 100 号および第 111 号): サプライヤーは、すべての従業員に平等で公正な待遇を与えなければならず、雇用、研修への参加、昇進、解雇に関して、国籍、社会的または民族的出身、性別、宗教、年齢、障害、性的指向、政治的意見に基づいて行われる差別または、当該裁判管轄において適用される法律および規制の定めるその他の形態の差別を禁止するものとします。

人道的待遇: サプライヤーは、あらゆる形態の体罰、道徳的または肉体的な暴力、心理的または性的な嫌がらせを禁止するものとします。

労働時間 (ILO 条約第 30 号): サプライヤーは、労働時間数の制限および残業時間の管理に関する国および地域の規制を遵守するものとします。

ILO 条約第 14 号および第 106 号に基づき、サプライヤーは、各従業員に 7 日間の各期間中に 24 時間以上の中断されない週休を与えるものとします。

報酬: サプライヤーは、国または地域の法律で定められた法定最低賃金以上の報酬方針を採用するか、特定の法律がない場合には、各裁判管轄において定義されている通り、従業員の基本的なニーズを最低限満たす定期的な賃金を提供するものとします。

有給休暇: サプライヤーは、有効な地域または国の規制に従って、従業員に勤続 1 年につき最低限の有給休暇を与えるものとします。

▶ JCDecaux は、ILO 条約第 132 号を遵守するサプライヤーを優遇します。

産前産後休暇: サプライヤーは、有効な地域または国の規制に従って、最低日数の産前産後休暇を従業員に与え、休暇を取得した従業員が復職後に、元の職務または同等の職務に戻れるように最善を尽くすものとします。

▶ JCDecaux は、ILO 条約第 103 号を遵守するサプライヤーを優遇します。

社会保障: サプライヤーは、各裁判管轄で施行されている強制社会保障制度に加入するものとします。

▶ JCDecaux は、ILO 条約第 102 号に基づき、医療サービス、障害者または退職者向けの保険を含む民間の保険制度を導入することで、国の保護制度の不足分を補うよう努力するサプライヤーを優遇します。

健康、安全、衛生

サプライヤーは、少なくとも、その裁判管轄において有効な法令を遵守するとともに、工場の作業場、事務所、外部施設、社員食堂などの居住空間を問わず、ILO 条約第 155 号に準拠して従業員に安全で衛生的な職場環境を確保し、従業員の身体的尊厳を保護するために必要な措置を講じなければなりません。

職場の安全性: サプライヤーは、専門家による当該建物の定期的な検査を実施することにより、建物が有効な建築物管理・安全基準に準拠していることを確認し、職場の機械・設備が安全であることを確認しなければなりません。

▶ **安全のためのトレーニング:** JCDecaux は、機械および設備を操作するためのトレーニングを従業員に行い、そのような機械および設備に関する安全手順を従業員に通知しているサプライヤーを優遇します。

▶ **緊急時即応準備:** JCDecaux は、安全・衛生上のリスクを特定および評価し、防止手順および行動計画を制定し、従業員が緊急時に対応できるよう準備しているサプライヤーを優遇します。

職場での事故: サプライヤーは、職場での事故および職業病を予防、管理、監視するための手順およびシステムを導入するものとします。サプライヤーは、適用される労働安全衛生法および労働者災害補償保険などの適用される保険要件を遵守するものとします。

サプライヤーは、従業員の化学的、生物的、物理的物質への曝露の程度を特定、評価し、従業員に適切な保護具を提供するものとします。

▶ **肉体労働:** JCDecaux は、従業員が特定の物理的作業の危険性にさらされていることを特定および評価したサプライヤーを優遇します。そのような作業には、取扱作業、重量物の運搬、長時間の立ち仕事、過度に繰り返される作業などがあります。

職場での衛生管理: サプライヤーは、適用される有効な衛生規則に従い、清潔で適切に換気され、利用可能な衛生設備、飲料水および食事場所へのアクセスを備えた施設を従業員に提供するものとします。また、サプライヤーが提供する宿泊施設および寮は、清潔で衛生的、安全で住みやすいものでなければなりません (温水、暖房、換気、十分なスペースを備えているなど)。

▶ **安全衛生マネジメント・システムの認証:** JCDecaux は、その活動に関連するリスクを評価、管理、予測し、従業員とサプライヤーの意識を高める目的で、安全衛生マネジメント・システム (ISO 45001 または同等のもの) の認証を取得しているサプライヤーを優遇します。

エコロジーへの移行

サプライヤーは、野心的で環境に優しい移行経路を設定することを約束するものとします。

サプライヤーは、毎年の評価/監査に加えて、JCDecaux が実施する入札に対する透明性を確保しなければなりません。

CO2 排出量: サプライヤーは、2025 年、2030 年、2050 年までに自社の活動による CO2 排出量を削減するために導入された計画について認知しているものとします。

▶ JCDecaux は、CO2 排出量を削減する方針を持つサプライヤーを優遇します。

透明性: サプライヤーは、以下のような使用材料に関する透明性の確保について認知しているものとします。

▶ 媒体のカーボンフットプリント

▶ 技術的特徴および寿命

▶ 交換部品の保証

▶ 材料の調達

▶ JCDecaux は、透明性およびコミュニケーションのプロセスにコミットしているサプライヤーを優遇します。

ポスター印刷: サプライヤーおよび製紙会社は、以下の優先行動を実施することを約束するものとします。

▶ 持続可能な方法で管理された森林 (フランスのサプライヤーはヨーロッパの森林) からの紙を使用すること。

▶ PEFC または FSC 認証紙 (または同等の現地基準) を使用すること。

▶ Reach および GreenGuard 標準を満たすインクを使用すること。

▶ ISO 14001 (環境マネジメント) および ISO 50001 (エネルギー・マネジメント) の認証を受けたインク・メーカーと取引すること。

環境

サプライヤーは、少なくとも、環境保護の分野でその活動に適用される、有効な地域、国、および/または国際的な規制を遵守しなければなりません。

水: サプライヤーは、廃水を自然環境に放出する前に処理するか、認可された水処理施設で処理しなければなりません。

▶ JCDecaux は、水の消費量を削減する方針を持つサプライヤーを優遇します。

廃棄物: サプライヤーは少なくとも、危険な廃棄物とそうでない廃棄物を分別し、そのような廃棄物を適切な条件で保管し、そのような廃棄物が有効な地域の規制に準拠して処理されることを確保しなければなりません。

JCDecaux は、発生する廃棄物の量を減らし、そのような廃棄物のリサイクルを最大化するアプローチに取り組むサプライヤーを優遇します。

危険な製品: サプライヤーは、有効な規制を遵守し、そのような危険な製品の取り扱い、輸送、保管、使用、リサイクル、再利用、廃棄の安全性を確保するアプローチに従って、適切な方法で化学物質および危険物質を識別、記録、管理しなければなりません。

JCDecaux は、電子製品のサプライヤーに対し、RoHS 指令と WEEE 指令を遵守するように求めており、JCDecaux のために製造された製品については REACH 規則も遵守するように求めています。

JCDecaux は、JCDecaux のために行われる活動の枠内だけでなく、それ以外の活動においても、環境保護、天然資源の保護、気候変動との闘いに関するコミットメントをサプライヤーが共有することを期待しています。

▶ **環境マネジメント・システムの認証:** JCDecaux は、その活動に関連するリスクを評価、制御、予測し、従業員およびサプライヤーの意識を高める目的で、環境マネジメント・システム (ISO 14001 または同等のもの) 認証を取得したサプライヤーを優遇します。

▶ **大気放出:** JCDecaux は、温室効果ガス、騒音、粉塵、揮発性化学物質粒子の排出を管理・削減する方針を持つサプライヤーを優遇します。

▶ **天然資源の保護:** JCDecaux は、天然資源を保護するために、エネルギー消費量および原材料の消費量を削減する方針を持つサプライヤーを優遇します。

▶ **環境の変化/革新:** JCDecaux は、共有された価値を創造するアプローチに移行する目的で、JCDecaux が要求する仕様の範囲内で環境への影響が少ない製品またはサービスを提供するサプライヤーを優遇し、環境を尊重する優れた慣行の実施を優遇します。



IV 申請、普及、モニタリング

適用と普及の手順

サプライヤーは、本行動規範に署名することにより、その条件を受け入れ、JCDecaux グループに対して JCDecaux の最低限の要求事項を厳密に遵守することを約束するものとします。

現地の法律および規制の要件が本行動規範よりも緩い場合、有効な法的規定に違反しない限り、本行動規範の原則が優先されます。

JCDecaux は、サプライヤーに対して、(i) 各社のサプライヤー、サービス・プロバイダー、下請け業者にこの行動規範の原則を知らせること、(ii) サプライヤーがこの原則を遵守し、これらの同じ義務を遵守するサプライヤーまたは下請け業者を使用し、事業を行う裁判管轄において適用される法律および規制を遵守して行動することを期待します。

検証と評価

JCDecaux は、サプライヤーが本行動規範の要件を遵守しているかどうかを監査し、検証する権利を留保します。サプライヤーは、本行動規範の原則を検証および評価するために必要な情報、特に社会および環境に関する承認の証拠を提供しなければなりません。

この点について、JCDecaux は、サプライヤーを評価するための 2 段階のプロセスを実施しています。

1. サプライヤーは、JCDecaux 社内で評価され、一方では本行動規範への遵守度、他方では全体的な持続可能な開発のパフォーマンスが測定されます。
2. 本行動規範に定められた原則の遵守を確認するために、JCDecaux または JCDecaux が委託した第三者がサプライヤーを監査することがあります。

このプロセスは、グループのグローバルな購買アプローチの一部であり、JCDecaux が実施するサプライヤーの業務評価および監査 (コスト、品質、時間) に組み込まれています。

サプライヤーの行動または状態が本行動規範に違反している場合、またはサプライヤーが本行動規範への不遵守の改善を拒否した場合、あるいは改善するために必要な努力をしない場合、JCDecaux は、その一般購入条件の第 23 条に従って、当該サプライヤーとのすべての契約を解除する権利を留保します。





JCDecaux
サプライヤー行動規範
2022年版

本文書に署名して返送することにより、サプライヤーは、JCDecaux サプライヤー行動規範に概説されているすべての原則を認知し、それらを尊重することを約束することになります。

社名および住所:

署名者の氏名:

役職:

日付:

会社印:

署名: